

発行:(公財)日本フィルハーモニー交響楽団 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL 03-5378-6311 FAX 03-5378-6161

4年目の被災地。もう一度、「忘れてはいけない」と、心に刻みましょう

私たちは「被災地に音楽を」送り続けます

3・11から3年が過ぎました。

そして日本フィル「被災地に音楽を」の活動は、4月3日から4年目に入りました。

昨年11月に訪れた陸前高田市の中学校で、先生が子供たちの状況を「怒りの3年目」と表現しました。被災時小学生だった子どもたちは、下校したのちに津波に襲われ目の前で「水」を見た経験をもち、多くの子どもが家族を失い、8割近くが仮設住宅から学校に通っていました。仮設の学校に入学し、仮設の学校を卒業した子どももいました。親のストレスが子供に伝わり、どの子もPTSDの兆候を抱えていました。

福島では、除染がすすみ地表の表情が変わっても、「戻りたい」「戻らない」「判断がつかない」という心の葛藤が、多くの人々の間に見えないバールをまとめて、うず巻いているように見えます。ふるさととは「土地」でなく「人」だというシンプルなこたえで、地元や避難先でネットワークづくりに頑張っている人たちもいます。

今、被災地の方々の心を闇に陥れているのは、「忘れられた」「自分の居場所がない」という喪失感だと思います。この3年間、私たちは「音楽」が人と人、人と場所を結びつける重要なコミュニケーション・ツールだということを改めて実感しています。

今一度、なぜ「被災地に音楽を」送り続けるのか、もう一度、私たちは繰り返します。

- ① 被災された方たちに「みなさんことを忘れていない」ことを伝え、激励すること。
- ② 私たちが、訪問して演奏して見たこと感じたこと、まだ圧倒的に多数の方々が収容所のような仮設住宅で生活されていることを、被災地以外の人々に伝えること。
- ③ 演奏家自身が、「音楽に何ができるか」を自らに問い合わせながら「忘れてはいけない」と心に刻むこと。



2013年3月、宮城県石巻にて。公演後に楽団員は津波が押し寄せたエリアへ。

春休み恒例の南相馬は3回目。3つの中学校に吹奏楽指導に行きました



原町第三中学校（4月3日）

4月3日～5日まで福島県南相馬市の3つの中学校に、吹奏楽のクリニックに行きました。メンバーはフルート鈴木章浩（賛助）、クラリネット楠木慶、ホルン伊藤恒男、トランペッタ橋本洋、トロンボーン岸良開城、ユーフォニウム黒沢ひろみ（賛助）、打楽器遠藤功のみなさんです。

1日目は南相馬市原町三中。生徒数は震災前の2/3、部員は6人でした。1対1の贅沢な指導です。1月に入団したばかりのクラリネットの楠木慶君は被災地デビューです。午後からは、入学式のためのマーチのリハーサルをしました。指揮の

先生は養護教諭で、恐縮しつぱなし。職員室の先生総出でエールを送りました。

二日目は石神中学校です。部員数21名。学校は耐震工事中で仮設の校舎で学んでいる生徒もいるとのことでした。どの学校も新学期の準備で忙しそうです。午前中だけのクリニックで終了しました。



石神中学校（4月4日 写真上下）



原町第一中学校（4月5日）

「エールをおくろう、力をもらおう」杉並区の荻窪音楽祭が南相馬原町第一中学校との共演コンサートを11月に企画中

南相馬3日目は原町第一中学校。もともと吹奏楽のある学校でしたが、震災後、部員は半分に減ってしまいました。顧問の阿部先生の熱い指導のもと、昨年、全日本吹奏楽コンクール全国大会で銅賞を獲得し、アンサンブルコンテストではクラリネット7重奏で金賞を受賞しました。全国大会の模様はNHKなどでも放映され、地域のみなさんを励ました。そんな原町第一中の午前中の個別指導にも力が入ります。新学期が始まる前に、新入生も獲得し入学式前の新1年生も加わり真剣そのものでした。



原町第一中学校での合同合奏（4月5日）

通過する飯館村は除染された田圃が延々と広がり、汚染土を詰めた青や黒のビニール袋が山影のあちこちに山積になっています。街には他県からの除染や建築の業者があふれ、コンビニや宿舎がどんどん増えていて、町の流通の上っ面が目立っていました。

この活動は株式会社三菱UFJ銀行のご支援で行われました。

今年11月8日には、南相馬市と災害協定を結んでいる杉並区の「荻窪音楽祭」に、原町第一中吹奏楽部を招き、杉並公会堂のステージで日本フィルと共に演してもらおうという計画が進んでいます。荻窪音楽祭「フレッシュジュニア・コンサート」担当の水島さんも打ち合わせに来られ、午後からの原町第一中と日本フィルの合同アンサンブルを見学され興奮気味でした。杉並区の大人たちの熱いエールが、子どもたちに届きます。

クリニックの合間を縫って、警戒区域の浪江町や小高地区に車で行きました。住民は入ってもいいが泊まつてはいけない地域です。人がいない駅前通り、駅の自転車置き場には避難通告が出たあの日から置かれたままの自転車たち。海岸は水浸し、線路は錆び付いたまま。南相馬への行程で必ず

日本フィル「被災地に音楽を」訪問コンサート実施一覧

【2011年】

- 4月 6日二本松市東和文化センター
- 5月 4日会津若松市文化センター
- 6日埼玉県加須市騎西小学校
(福島県双葉町児童対象)
- 8日宮城県名取市増田西小
同市閑上地区日和山
同市文化会館
- 9日気仙沼市階上中学校
同市松岩公民館
- 同市面瀬中学校
- 10日石巻市石巻高校
同市奏小学校
同市門脇中学校
- 同市石巻中学校
同市北上子育てセンター
- 12日埼玉県加須市騎西中学校
(福島県双葉町生徒対象)
- 6月 4日花巻市山の神温泉「幸迎館」
- 5日釜石市甲子中学校
大船渡市リアスホール
- 福島県三春町田園生活館
- 6日福島県三春町営体育館
同町三春小学校避難所
- 25日二本松市
JICA二本松研修センター
- 同市あだたら体育館
- 南相馬市鹿島保険センター
- 26日福島県大玉村
フォレストパークあだたら
- 南相馬市原町第二中学校
- 道の駅南相馬
- 原町第一小学校体育館
- 7月 10日南三陸町志津川高校
木テル観洋
- 11日同町志津川中学校
- 8月 6日気仙沼市日本バプテスト教会
- 同市小泉中学校
- 同市階上小学校
- 10月 4日東松島市立鳴瀬第一中学校
石巻市北上中学校
- 5日石巻専修大学
石巻市「あどりえDaDa」
- 同市追分温泉旅館
- 6日仙台市「泉白陵会」
- 7日同市「愛泉会」

10月 20日いわき市江名中学 吹奏楽指導

同市下神白第一集会所
21日同市内郷第二中学校
26日東茨城郡
大洗町南中学校
第一中学校

11月 21日陸前高田市第一中学校
22日花巻市山の神温泉[幸迎館]
24日福島市松川町 みず和の郷
飯野学習センター
25日同市松陵中学校
南体育館研修室

【2012年】

1月 20日久慈市山村文化交流センター
県立久慈病院
21日久慈市文化会館
22日同上

3月 27日南相馬市原町第一中学校
28日伊達市桃陵中学校
29日南相馬市鹿島中学校
30日同市原町第二中学校

3月 28日福島県三春町 三春小学校
埼玉県加須市騎西コミュニティC

5月 20日南三陸町志津川中学校
同町ホテル観洋ロビー
21日同町南方仮設住宅集会所

6月 17日米沢市八幡原体育馆
同市体育馆ほか クリニック

8月 7日石巻市北上中学校
8日同校体育馆(岡崎市立城北中)
同市「あどりえDaDa」

9日同市「こ~ぶのお家 いしのまき」

9月 19日福島市立平野中学校
福島市商工会 福島市音楽堂

20日福島市松川工業団地
第一・第二仮設住宅集会所

21日福島市立飯野中学校
30日東京都江東区カトリック潮見教会

10月 24日南相馬市立鹿島小学校
農家民宿いちばん星
25日南相馬市民文化会館「ゆめはっと」
ウエルカムコンサート

26日南相馬市立三春小学校
いわき市立江名中学校

27日いわき市立内郷第二中学校

第27回 荻窪音楽祭

特別公演

南相馬市立
原町第一中学校 吹奏楽部 演奏

エールをおくろう
チカラをもらおう

楽器をもって集まろう!
みんなで合唱しよう!

2014年
11月8日(土)

荻窪音楽祭は南相馬市立原町第一中学校をお招きして
杉並公会堂で特別コンサートを公演します。

エンディングには「花は咲く」を会場全体で合唱と演奏をします。

演奏できる方はぜひ、ご参加ください。

荻窪で、クラシック音楽を聴く4日間
第27回
荻窪音楽祭

「荻窪音楽祭」のポスター